

第 1 回 記 録 会 競 技 日 程

4 月 2 6 日 (土)

開門 7 : 3 0 補助員集合 8 : 0 0 競技役員打ち合わせ 8 : 2 0 トラック練習 8 : 3 0 まで

走					跳				投				
時刻	性	種目	組	人数	時刻	性	種目	人数	時刻	性	種目	人数	
9:00	女	1 5 0 0 m	1	19	9:30 10:00	男 女	走幅跳 走高跳	43 9	9:30	男女	ハンマー投	1・4	
9:10	男	1 5 0 0 m	1〜5	86									
9:45	女	3 0 0 m	1〜2	10									
9:55	男	3 0 0 m	1〜8	43									
10:25	女	4 × 1 0 0 m	1〜3	17									
10:40	男	4 × 1 0 0 m	1〜5	37									
11:10	女	4 0 0 mH	1	8		12:00 12:00	男 女	走高跳 走幅跳	15 12	11:15	男女	円盤投	15・11
11:20	男	4 0 0 mH	1〜2	15									
11:35	女	2 0 0 m	1〜3	22									
11:45	男	2 0 0 m	1〜7	108									
12:00			8〜14										
12:15	女	4 0 0 m	1〜2	12									
12:25	男	4 0 0 m	1〜5	39									
12:45	女	8 0 0 m	1〜3	35									
13:00	男	8 0 0 m	1〜5	56									
13:25	女	1 0 0 m	1〜5	66									
13:35			6〜9										
13:45	男	1 0 0 m	1〜8	316									
14:00			9〜16										
14:15			17〜24										
14:35			25〜32										
14:50			33〜40										
15:10	女	1 0 0 mH	1〜3	19	14:00	男女	三段跳	10・5	14:00	男女	やり投	10・13	
15:20	男	1 1 0 mH	1〜2	16									
15:30	男	1 1 0 m J H	1	2									
15:40	女	4 × 4 0 0 m	1〜2	14									
15:55	男	4 × 4 0 0 m	1〜5	35									
競 技 終 了 1 6 : 3 0													

競 技 注 意 事 項

1. 招 集 (1)招集時間(競技開始時刻前)の下記時刻で行う。この時間帯に招集を完了できなかった場合は出場できない。)

	トラック	跳躍	投擲	棒高跳
開始時刻	3 0 分前	5 0 分前	6 0 分前	9 0 分前
完了時刻	2 0 分前	4 0 分前	5 0 分前	8 0 分前

- (2)競技者は招集開始時刻までに招集所内で待機し、競技服装(アスリートビブス・トラック競技では腰ナンバーカードをつけている状態)になり、競技で使用するシューズのチェックを受ける。

整列点呼後、招集所から競技場所へは、競技者係の誘導により、まとまって移動する。

- (3)招集の代理は認めない。ただし、同じ時間帯に競技が行われる可能性がある場合には、第1種目の招集開始までに「多種目同時届」を招集所に提出すること。なお、第1種目は招集を受けなければならないが、提出をした第2種目は代理を立てる必要はない。また、第1種目の招集時に、第2種目のアスリートビブスとスパイクのチェックを必ず受けておくこと。

- (4)リレー競技について

- ①オーダー用紙は、各ラウンドの第1組目の招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。
 ②招集完了時刻前であっても、一度提出したオーダー用紙の変更・差し替えは認められない。
 ③一度オーダー用紙を提出した後の変更は、招集完了時刻までに総務に申し出た上で、大会本部が任命した医務員の判断がない限り認められない。その場合、出場選手の変更のみ認められ、走る順番の変更は認められない。
 ④オーダーメンバー全員が招集開始時刻までに招集所内で待機し、点呼を受けること。多種目に出場していて、多種目同時出場届の提出が完了している場合は代理の必要はない。

- (5)止むなく欠場する場合は、招集開始時刻までに招集所に欠場届を必ず提出すること。

2. 競 技
- ・フィールド種目はトップ8を行う。
 - ・走高跳のバーの上げ方は、男子は1m50から、女子は1m20から各5cm刻みで上げる。
 - ・競技運営に支障のない時間帯は、安全に注意してバックストレートでのウォーミングアップをすることができる。
 - ・競技場周辺の路上でのウォーミングアップは厳禁とする。
 - ・ハードルの練習は、朝の時間帯に限る。※以下はハードル設置案であり、当日の状況によって変更することがある。
 1 0 0 mH・1 1 0 mHの練習 → 5 レーン6 レーン女子正規・7 レーン男子ジュニア・8 レーン男子正規
 4 0 0 mHの練習 → 3 レーン女子・4 ~ 5 レーン男子
 4 × 1 0 0 mバトン練習 → コーナーからバックストレートにかけて6 ~ 8 レーン

3. 応急手当
- ・けが人等が出た場合には、応急手当は本部で行うが、その後は各校顧問が処置すること。
 - ・本部に看護師とトレーナーが待機している。
4. 補 助 員
- ・補助員数 → 参加選手が9名以下は1名、10 ~ 19名は2名、20 ~ 29名は3名、30名以上は4名以上とする。
 - ・補助員の連絡は大会当日までにHPにアップするので確認しておくこと。
5. 清 掃
- ・ゴミはすべて個人で持ち帰ること。ゴミチェックをして競技場で集めることはしない。
 - ・競技終了後、各校で決めた清掃担当者は指示に従って集合すること。
6. そ の 他
- ・トラック内の芝生は競技上やむを得ない場合を除き、原則立ち入り禁止とする。ウォーミングアップ等で使用しないこと。